

NETGEAR®

インストールガイド

RangeMax 11N DualBand USB2.0アダプタ WNDA3100

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は 3 年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙「ユーザー登録のお知らせ」をご確認ください。また、サポートする上で、ご購入いただいた証明（領収書・レシート等）をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

- 本製品は米国IEEE802.11n draft に準拠しています。
- 実際の無線データ転送速度や距離は、ご使用の環境により大きく異なります。

NETGEAR カスタマーサポート

電 話：フリーコール 0120-921-080

受付時間：平日 9:00~20:00、土日祝 10:00~18:00（年中無休）

E-mail：support@netgear.jp

お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。

まずこれらの内容をご確認ください。

- ・NETGEAR 製品の製品名
- ・シリアル番号（本体に記載されている 13 桁程度の番号）

はじめに

本書により基本的なインストールおよび設定方法を説明します。セキュリティの設定、アドホック・モードでの使用、その他の詳細な設定については、リソース CD にあるユーザーマニュアルを参照してください。

WNDA3100 インストール方法

インストールの流れ

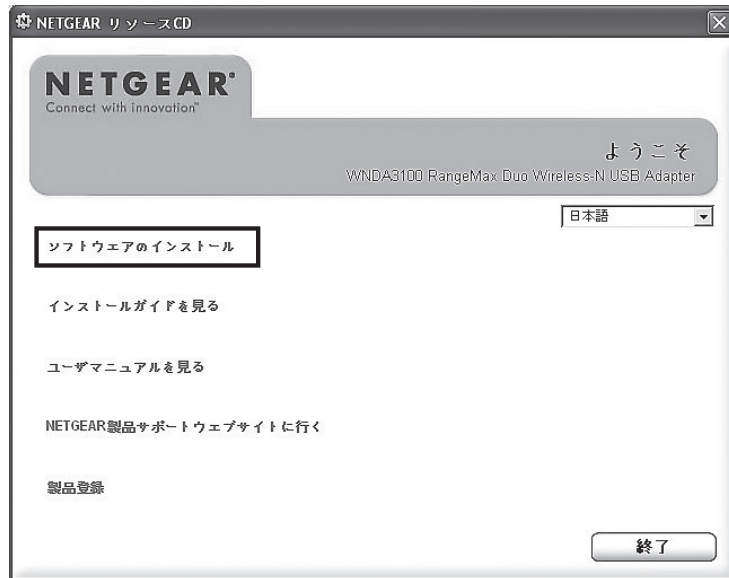
- 1 CDの挿入とソフトウェアのインストール
- 2 アダプタの挿入とハードウェアのインストール
- 3 ユーティリティの設定
- 4 WPSの設定
- 5 設定の確認

標準的なセットアップ時間：PC 1 台あたり 5 分から 10 分です。

1 ソフトウェアのインストール

⚠ ここではまだ、本製品を挿入しないで下さい。

- Ⓐ リソースCDをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
下記のような画面が表示されたら、【ソフトウェアのインストール】をクリックします。



メモ
このページが自動的に表示されない場合は、CDを開きautorun.exeをダブルクリックしてください。

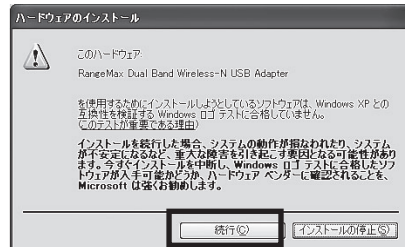
- Ⓑ 【次へ】をクリックして、インストールを進めて下さい。



⚠ 注意

互換性の警告メッセージが表示された場合は【続行】をクリックして先に進みます。

XPの場合



- Ⓒ 下記のメッセージが表示されたら、ソフトウェアのインストールが終了です。【次へ】をクリックして下さい。

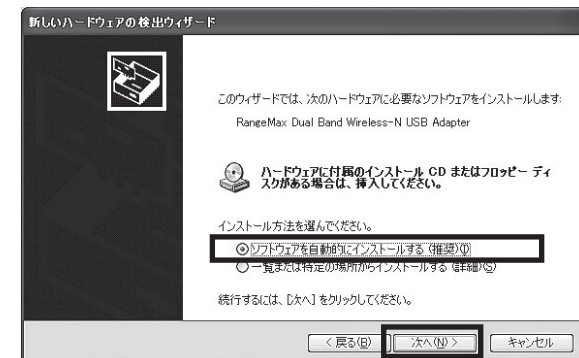


2 アダプタの挿入とハードウェアのインストール

- Ⓐ 下記の画面が表示されたら、NETGEARロゴがある面を上にして持ち、USBポートに挿入して下さい。



- Ⓑ しばらくすると、新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択し【次へ】をクリックして下さい。

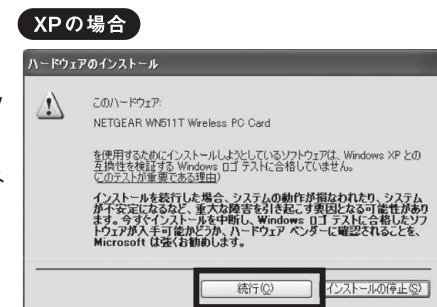


メモ

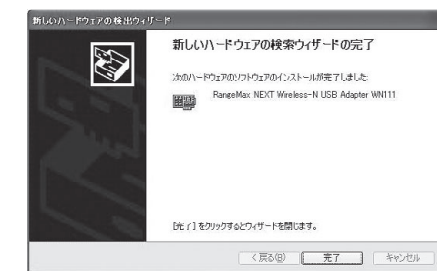
WindowsXPで「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」の画面が出た場合は、「いいえ。今回は接続しません。」を選択して、次に進みます。

⚠ 注意

右記のように、互換性の警告メッセージが表示された場合、【はい】や【続行】をクリックして先に進みます。



- Ⓒ ウィザードの完了画面が表示されます。引き続きユーティリティの設定を行います。



メモ

Ⓑ Ⓒ については、Windows Vista™環境では設定不要です。（設定画面は表示されません）

3 ユーティリティの設定

- Ⓐ 下記の画面が表示されます。「日本」を選択して、【同意】をクリックします。



- Ⓑ ユーティリティの設定画面が表示されます。「NETGEARスマートウィザード（推奨）」を選択して、【次へ】をクリックします。



- Ⓒ ワイヤレス接続ウィザードを使用するため「はい」を選択し【次へ】をクリックします。

4 WPSの設定方法

WPS (WiFi Protected Security)は、これまで面倒だった無線LANのセキュリティ設定が簡単に行えます。ルータ（アクセスポイント）と無線LAN PCカードやUSBアダプタの両方がWPSに対応している必要があります。WPSにはプッシュボタン方式とPIN方式がありますが、ここでは、プッシュボタン方式を取り上げます。

- ① SmartWizardを起動し、「ネットワークに追加する」をクリックします。



- ② Select 「無線ルータ（アクセスポイント）のPIN（またはプッシュボタン）」を使って接続します。」を選びます。「次へ」をクリックします。



- ③ 「はい」を選んで、「次へ」をクリックします。



- ④ ルータのWPSボタンを押し、ランプが点滅するのを確認します。PC側のユーティリティで緑のWPSボタンをクリックします。



WPSが動作します。



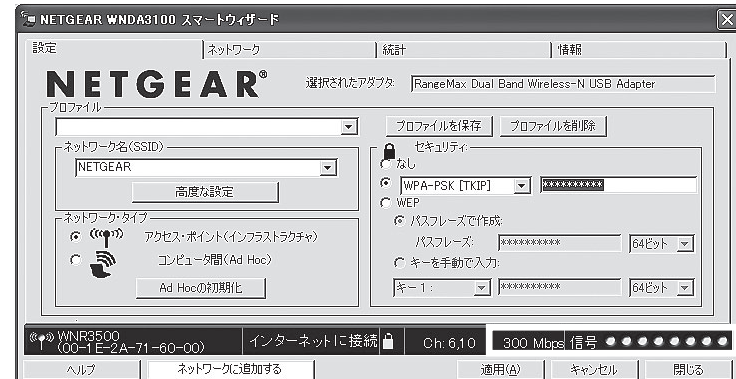
- ⑤ 完了をクリックします。



前ページからのつづき

5 設定の確認

自動的にNETGEARのユーティリティ画面が表示されます。
下の図の「信号」が緑、もしくは黄で表示されていれば、接続完了です。
【閉じる】ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。



参考 WPS未対応のルータとの接続方法

A システムトレイにあるアイコン をクリックして、SmartWizardを開きます。

B 【ネットワーク】タブをクリックします。
自動的にスキャンされ、利用できるネットワーク名が表示されます。



参考
複数のネットワーク名が表示されている場合。
周辺に、無線を利用している環境があることを示しています。許可無く他社のアクセスポイントに接続した場合、違法となる場合がございますので、ご注意ください。

C 該当するネットワーク名 (SSID) を選択して、ネットワークに追加するをクリックしてください。

D 【いいえ】を選びます。



D ご利用のルータ (アクセスポイント) で設定されているネットワーク名 (SSID) を選択し、【次へ】をクリックします。



※ 周辺で無線LANを利用している環境がある場合は、複数のネットワーク名 (SSID) が表示されることがあります。

参考 他社無線LANルータをご利用の場合

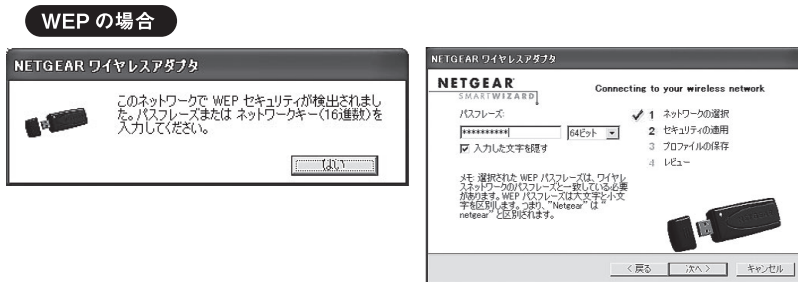
該当するネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、ネットワーク名 (SSID) を隠す設定 (ステルス機能、ブロードキャスト無効など) にされている可能性があります。詳細は無線LANメーカーにお問い合わせ下さい。

E ルータ (アクセスポイント) にセキュリティが設定されている場合、以下の画面が表示されます。



ルータに設定されている暗号化キーを入力します。

参考
「入力する文字を非表示」のチェックを外すと、入力内容を確認出来ます。



| | |
|--------------------|--|
| パスフレーズ | 暗号をパスフレーズで設定されている場合。 (NETGEAR ルータをご利用の方のみ) |
| Hex Key (16 進数) | <ul style="list-style-type: none"> 他社製ルータ (アクセスポイント) をご利用の場合。 NETGEAR のルータの暗号を、10桁または26桁で手動で設定されている場合。 ※16 進数以外は入力できません。 |

ルータに設定されている暗号化キーを入力して、進みます。

C 設定をプロファイルに保存するか選択して、【次へ】をクリックして下さい。



D 画面の指示に従い、下記の画面が出れば完了です。【完了】ボタンをクリックして画面を閉じ、続いて設定の確認を行います。



※設定内容によって、画面の表示が違います。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

アダプタが認識されない場合

※先にアダプタのドライバCDを、PCに挿入しておいてください。

- 【マイコンピュータ】を右クリック - 「プロパティ」を選択します。
- 【ハードウェア】をクリックして【デバイスマネージャ】ボタンをクリックします。「ネットワークアダプタ」の左側の【+】マークをクリックして、「WND3100」を確認して下さい。
- あった場合は、頭の部分に「!」や「?」があるかどうかを確認します。
※「その他デバイス」や「PCIカード」「イーサネットコントローラ」という名称の場合もあります。
- 該当製品を右クリックでメニューを出し、「ドライバの更新」を選択します。
- 「ハードウェアの更新ウィザード」が起動します。
※接続確認ができた場合は、「いいえ。今回は接続しません」を選択して下さい。「一覧または特定の場所からインストールする」にチェックをつけて【次へ】をクリックします。
- 「次の場所で最適なドライバを検索する」にチェックが入っている事を確認し、「リムーバブルメディア」のみにチェックを入れます。
※「次の場所を含める」のチェックは外します。
【次へ】をクリックします。
- ドライバのインストールが始まります。
※互換性の警告メッセージが表示された場合は、【続行】をクリックします。インストールが終わったら【完了】をクリックします。

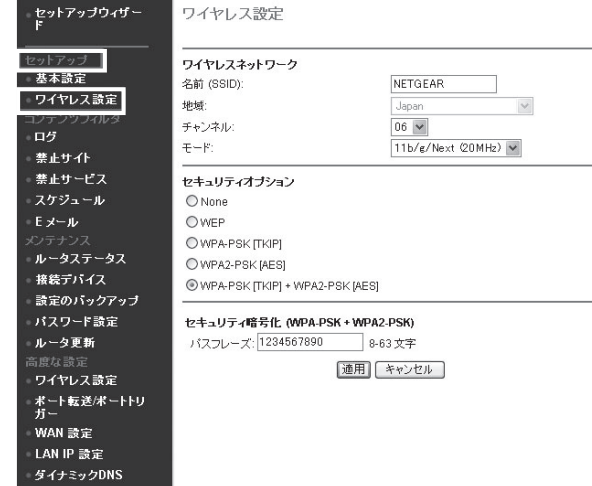
無線で接続ができない場合

- 無線ルータとコンピュータの距離をできるだけ近づける。
- セキュリティソフトの無効化 (セキュリティソフトの詳細につきましては、セキュリティソフトメーカーにご確認ください。)
- 暗号化の設定を見直す。
セキュリティ暗号化を行った状態で無線通信を行うためには、ルータ (アクセスポイント) に設定されている暗号化設定と同じ設定を行う必要があります。
ここでは、RangeMax 11N DualBand 無線ブロードバンドルータ WNDR3300 を例に挙げて暗号化の確認方法を記します。
※他社メーカー製無線ルータ (アクセスポイント) をご利用の場合は、製品マニュアルや、メーカーサポートにて、詳細な設定を確認して下さい。

ルータの設定確認

- http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。ユーザ名とパスワードの入力を求められた場合は下記の通り入力します。
ユーザー名: admin パスワード: password

2 左側メニューから「セットアップ」の「ワイヤレス設定」を選択します。



- ここでは、セキュリティオプションで「WPA-PSK (TKIP)」が設定されている場合の方法を記載します。
下記の入力例の「パスフレーズ」部分を確認後、【適用】をクリックしてください。

セキュリティ暗号化 (WPA-PSK)

パスフレーズ: 1234567890 8-63 文字

適用 キャンセル

4 ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前 (SSID) :

セキュリティオプション :

パスフレーズやキーなど :

IP アドレスが取得できているかを確認する

1 アダプタのユーティリティを起動し、「情報」タブを選択します。



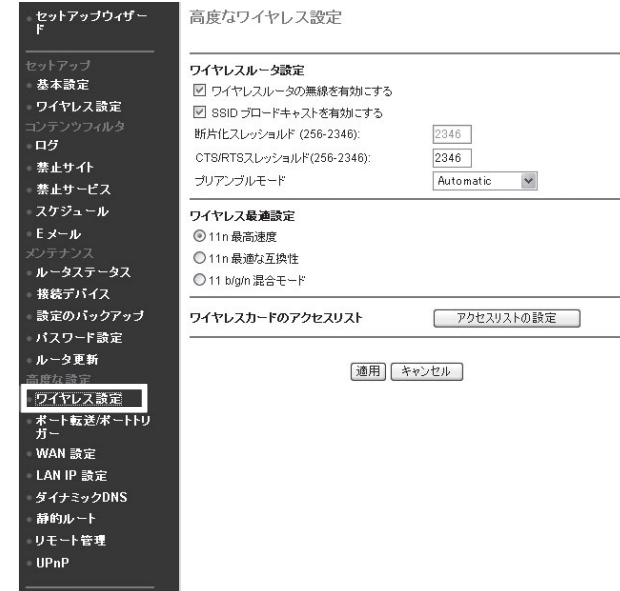
- 「IPアドレス」欄が「0.0.0.0」の場合は、下記の可能性が考えられます。
 - 無線の暗号キーがルータ (アクセスポイント) と一致しない
 - ルータ (アクセスポイント) 側で、「MACアドレスフィルタリング」「MACアドレス制限」など、無線接続のアクセス制限が設定されている (※)

(※) 無線LANアダプタのMACアドレスを、ルータ (アクセスポイント) に登録する事によって、登録されていないMACアドレスを持つ機器以外の通信を拒否する機能。
登録されていない機器以外は接続が出来ないため、新たな無線アダプタを利用する場合は、必ずMACアドレスの登録作業を行う必要があります。

ここでは、RangeMax 11N DualBand 無線ブロードバンドルータ WNDR3300 を例に挙げて暗号化の確認方法を記します。
※他社メーカー製無線ルータ (アクセスポイント) をご利用の場合は、製品マニュアルや、メーカーサポートにて、詳細な設定を確認して下さい。

1 http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。

2 左側メニューから「高度な設定」の「ワイヤレス設定」を選択します。



3 「ワイヤレスカードのアクセシリスト」の「アクセシリストの設定」を選択します。

4 MACアドレスが登録されておらず、「アクセスコントロールをオンにする」にチェックが入っている場合は、チェックを外して「適用」を選択します。

ワイヤレスカードのアクセシリスト



©2008 NETGEAR, Inc.
NETGEAR, NETGEARロゴ, Connect with Innovation, SmartWizardは、米国およびその他の国におけるNETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。
MicrosoftおよびWindows, Vistaは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

禁無断転写

2008年4月

